

個社会-3

東京都渋谷区 塚崎 義人

「かたよらないところ、こだわらないところ、とらわれないところ、
ひろく、ひろく、もっとひろく～～～」

薬師寺元管長・故高田好胤師

～ 理念 ～

～～かたよらず、こだわらず、とらわれず～～

領域	構成	< 人 権 >		
外	対象 (色)	[生]	[MANEGE]	[死]
		↑↓	
部	手段 (受)	[苦]	[P D C A]	[真]
		↑↓	
	表	[十八界]	[S D G S]	[徳 目]
	意 体 象		↑↓	
内	(想)...			
	識 制 心	[無 常]	[無 我]	
	象		↑↓	
			
部	無 要素 (行)	[食 事]	[年 齢]	[創 造]
	意 		↑↓	
	識 基盤 (識)	[姿 勢 ・ 行 動 ・ 能 力]		
			

(実体はない、実体がないからこそ)

～～かたよらず、こだわらず、とらわれず～～

「生・死」

生も、死も、すべては素粒子のはたらき、ひと（こころ）は生きつづける、だれのことでもない、みずからがそのものなのだから、すべてのひと（こころ）が、生をまっとうできれば、よいのですが、いま、この時間と空間（時空間）にいる、すべての生命、とくに、ひと（こころ）の生も、そうなってほしい、なぜって、ひと（こころ）は素粒子のはたらきのすべてを、知ることのできる唯一の生きものなのだから、でも、ほんとうにそうなのでしょうか、まず、ひと（こころ）の有史以来の歴史的経路を注目し、いま時点のありさまを、知っておくことは、たいせつなことかと。

*世界の人口動態の推移（国連推計）

年代	総人口	期 間	増加人口
1500年頃	5億人		
1800年頃	10億人	: 300年間で、	5億人増
1900年頃	16億人	: 100年間で、	6億人増
1950年頃	25億人	: 50年間で、	9億人増
1998年頃	60億人	: 48年間で、	35億人増 (英国の産業革命後)
2010年頃	70億人	: 12年間で、	10億人増
2022年頃	80億人	: 12年間で、	10億人増
~~~~~			
2030年頃	85億人	: 8年間で、	5億人増 (国連予測)
2050年頃	97億人	: 20年間で、	12億人増 (国連予測)
.....			

*世界の飢饉発生地域の推移（国連推計）（ ）内は、餓死者数、人口減、

年代	世紀内（順を追って発生した地域）
紀元前5世紀	古代ローマ
紀元前2世紀	中国
5世紀	ローマ（人口90%）
7世紀	イスラム帝国アラビア、インド全域
8世紀	スペイン
9世紀	マヤ（100万）、フランク王国（フランス）、中国唐
10世紀	東ローマ帝国、アイルランド、エジプト（50万）
11世紀	イングランド、ヨーロッパ全域、インド、エジプト、フランス、トルテカ（メキシコ）、 イングランド、パレスチナ（50万）、フランス（10万）
12世紀	日本・京都（5万）、エジプト
13世紀	ロシア、日本全域（人口50%）、イングランド（50万）、ポルトガル、ドイツ、 イタリア、イングランド
14世紀	ヨーロッパ全域、ポルトガル、スペイン、中国、インド、トルコ、イングランド、 インド
15世紀	エジプト、メキシコ、朝鮮、中南米、日本（9万）、フランス
16世紀	スペイン、イタリア、フランス、エチオピア、スペイン、イングランド、エチオピ ア、トルコ、イングランド、ヨーロッパ全域
17世紀	スペイン、モスクワ（10万）、エストニア（人口50%）、トルコ、ドイツ、日本（全 域）、イングランド、デカン高原（200万）、スペイン、ポーランド（人口30%）、イ ングランド、フランス、アイルランド、インド、モロッコ、フランス、ベンガル、 スペイン、サルデーニヤ、日本、アフリカ中西部、スコットランド（人口15%）、 フランス（200万）、エストニア（8万）、スウェーデン（10万）
18世紀	インド（200万）、フランス、ポーランド（25万）、フランス、アラビア、イングラ ンド中部、日本、フランス、西アフリカ、アイルランド、ノルウエー、スペイン、 西アフリカ、ナポリ、インド（1000万）、チェコ（10万）、ドイツ、スウェーデン、 モロッコ、スコットランド、日本（90万）、アイルランド（人口50%）、南アジア、 エジプト、チュニジア（人口50%）、フランス、エチオピア、インド
19世紀	アイルランド、中国（4500万）、スペイン（2万）、インドネシア、ヨーロッパ、 アフリカ北西、日本（120万）、エジプト（20万）、ベルギー、スコットランド、 アイルランド（100万）、ポルトガル、中国（1000万）、インド（100万）、フィンラ ンド（人口の15%）、インド（150万）、イラン（200万）、トルコ、アイルランド、 インド、中国（1300万）、インド（525万）、アラスカ、スーダン、ロシア（30万）、 エチオピア（人口30%）、中国北部、インド
20世紀	ロシア、中国東中央、レバノン、ベルギー、アルメニア、ドイツ、ロシア、 イラン（人口20%）、トルキスタン（人口10%）、ロシア（500万）、ロシアタター ル、ロシアブオルガ、中国（300万）、ルアンダ、カフカース、ウクライナ（1000 万）、カザフスタン（150万）、日本、中国（500万）、ワルシャワ・ゲットー（8万）、 ロシアレニングラード（100万）、ギリシャ（30万）、中国（100万）、インドベン ガル（350万）、ルアンダ、オランダ（2万）、ドイツ、ベトナム、ロシア（150万）、 エチオピア、中国（5500万）、インド（150万）、西アフリカ（100万）、エチオピ ア、バングラデシュ、カンボジア（200万）、ウガンダ、エチオピア、ソマリア、 北朝鮮（350万）、スーダン、エチオピア、コンゴ（380万）、ジンバブ
21世紀	スーダン、マラウイ、ニジェール、アフリカ角（エチオピア）ミャンマー、 北朝鮮、アフリカの角、アフガニスタン、バングラデシュ、東アフリカ、 タジキスタン、ケニア、ソマリア、南スーダン（2017年飢饉）、

いまでも、世界各地で7億3340万人が飢餓に直面中（2024年8月現在、国連推計）、このようなありさまが、これからも、いままでのありさまのようになってしまうのでしょうか。